

令和4年度
事業報告

学校法人 中井学園
新ひのお台幼稚園

◎2022 年度事業計画（学び合うチーム作り）振り返り

評価尺度：「S(達成度 100%以上)」「A(達成度 75~99%)」「B(達成度 50~74%)」「C(達成度 49%以下)」

① 3年(以上)一貫教育の強みを活かし、各学年の情報共有や交流を強化する。

評価：「B」

- ・夏休みの3日間「異年齢交流と、遊び中心の保育」を目的に「仲良しデー※」を実施
- ※各保育室や園庭で、先生が遊びを考案した遊びを展開し、園児は所定時間内に好きなところで好きなだけ遊んで良い企画。目的は、遊び込む事の経験値と、遊びを通した異年齢・異クラス交流
- ・実施した先生達は、仲良しデーの手応えを感じており、それ以降少しずつではあるが、クラス単位で異年齢交流を実践した。

② 職員のスキルアップと、保育に対する視野を広げる為、教職員の研修受講回数を高める。

評価：「A」

- ・オンライン研修の普及により、研修参加人数が増えた。
- ・外部研修への参加を基本的には任意とし、強制参加を無くした事で、先生自身が主体的に研修を受講するようになり、研修の振り返りの内容が充実した。

③ 果樹園と農園を活用し、自然に親しむ機会を増やし、「食」と「命」の関心を高める。

評価：「B」

- ・ファミリーファーム・富蔵農園ともに、昨年同様の訪問頻度でした。

④ 毎朝の論語の素読を実践し、集中力を養い、道徳教育を確立する。

評価：「B」

- ・例年通りの実践にとどまる。

⑤ 年長組の偉人伝や、年中組の紙芝居による昔話は、双方向コミュニケーションによる、アクティブラーニングを継続して行う。

評価「S」

- ・昨年同様、アクティブラーニングを実践した。
 - ・この手法による検証事例の一つとして、小学校での卒園児の授業態度が挙げられる。
- ⇒2023年2月1日に、小学校1年生の研究授業(道徳科)を見せて頂いた。
- その際に、当園の卒園児がこぞって挙手し意見を述べていた。もちろん先生の話の聴く態度も積極的で、学びに向かう姿勢が養われていると実感した。
- ・小学校や保育園との連携・接続を継続して行いながら、卒園児の姿をもとにした当園の保育内容の検証を継続する。

- ⑥ クラス内の対話機会を増やし、子ども達の発想や意見を多く取り入れたクラス運営を行う。

評価「A」

- ・主に作品展で園児の意見を取り込んで成果物に反映していくプロセスを経験出来た。
- ・各担任の裁量によるところが多いが、日々の細かな活動の中でも「多数決」「ジャンケン」以外の意思決定を、話し合いで解決していく様子が、担任からの振り返りで明らかになった。

- ⑦ キンダーカウンセラーと、担任および補助教員の研修機会を増やし、園全体の特別支援に対する環境を強化する。

評価「B」

- ・補助教職員との研修機会は増えたが、担任に対する研修は減少。
- ・キンダーカウンセラーとは別に、市の巡回相談も引き続き活用し、様々な視点から特別支援に対する価値観を広げる事が出来た。

◎研修計画

保育ビジョンに沿った保育内容と指導法の研究、自己啓発について

- ① 研究保育の実践：毎週1回、保育を園内教職員向けに公開する。

評価：「B」

- ・毎週1回の実践は出来ませんでした。
- ・各クラス1回ずつは実践出来ました。

- ② 先生自身の成長意欲の評価対象として、園外研修回数に応じて加算評価を行う。

評価：「A」

- ・外部研修受講は、延べ70回となった。

- ③ 安全教育(防災・防犯訓練)を定期的に行う。

評価：「A」

- ・例年通りに行う訓練の他、年長児は1月に堺市総合防災センターに遠足へ行き、様々な防災体験を受けた。
- ・その後、防災センターで受けた体験を、他学年の園児に共有する様子が見られ、防災意識の高まりを感じる事が出来た。

- ④ 音楽教育(奥原先生による音楽研修)を定期的に行う。

評価：「A」

- ・奥原先生が来園される際に、昼食を各クラスの担任の先生方と取って頂き、園長や主任を介さず直接コミュニケーションを図る事が出来た。

- ⑤ 振り返り(自己評価)と、クラス内の関係性を見える化を学期ごとに行う。

評価：「B」

- ・振り返りと面談は各学期実施できたが、クラス内の関係性が見える化は年度末にしか行わ

なかった。管理不足でした。

⑥ 評価委員に保育を公開し、それをもとにした学校関係者評価委員会を行う。

評価：「A」

・2022年度は、新檜尾台小学校の妹背校長先生、連合自治会長の鹿淵さん、福祉協議会の竹本さんを招いて公開保育(1名増)と学校関係者評価評価会を行った。

◎保育時の重点項目

① 「子どもの姿」に基づいて、月案・週案・日案を計画し、柔軟に実施する。

評価：「A」

・各学年、「子どもの姿」「活動」「10の姿」を結び付けて計画を立案する事が出来た。
⇒堺市教育センターの先生方に園内研修をして頂いた際、「子どもの姿」と「10の姿」の結びつけが非常にスムーズに出来ていたという評価を頂いた。
・満3・2歳児については、写真を活用した1ヶ月の振り返りを行う事で、意見交換が非常に活性化した。

② 個人差を理解した上で保育を組み立てる。(2歳児及び満3才児保育の指導)

評価：「A」

・単に月齢差だけでなく、要支援の度合いも加味した個人差を、各クラスの担任が理解して保育を組み立てる事が出来た結果、園児同士の人間関係や雰囲気良好になった。

④ 食に対する好き嫌いを減らすような工夫や声掛けを行う。

評価：「A」

・年度初めは、少量でも、一口でも良いから食べられるよう促し、出来た時は精一杯褒める。
・事前に完食できる量を予測・調整し、完食できる喜びを感じられるようにしている。

⑤ 常に園児と健康と安全に留意し、注意深く園児を観察する。

評価：「A」

・元気の無い園児やいつもと様子が違う園児を見逃がさずに、触診・検温した。
・戸外遊びでは、三輪車やボール等をエリア分けして、ケガの無いように環境設定した。

⑥ 活動の始まりには立腰の声掛けを行い、挨拶は視線を合わせて行き、元気な返事に対しては

必ず承認を行い、年齢に応じた靴揃えを行う。(ルーティンワークを大事に)

評価：「A」

・保育者が子どもの姿勢や挨拶の声、視線が合う子などをその都度認めながら、子ども達の間で良い刺激をし合うような言葉がけを行った。

⑦ 発達年齢に応じた語彙力に着目し、子どもの「つぶやき」を一つでも多く拾う。

評価：「A」

・クラスの日誌では、子どものつぶやきや努力した事などに着目出来るようフォーマットを

整えた。

⑦ 家庭と連絡を密接に行い、園児の理解を深め、その情報を保育に活用する。

評価：「A」

・体調・仕草で気になる事は家庭に聞くようにし、又、園で頑張っていた事の報告もメモや電話で知らせ、家族の方にも共感していただけるようにした。

◎親子教室と2歳児保育の実施

家庭との連携事業として、子どもの健全育成を目的に幼稚園入園前二年間、親子教室（キャンディ組）2歳児、（とまと組）1歳児を実施する。教室を通して地域住民との相互交流を図り地域の一体感と連帯意識を深め、家庭機能の維持向上につなげる。

又、2歳児保育の実施により、理念に沿った保育の基礎を作る。

評価：「A」

・親子教室では、親子のふれあいを楽しめるプログラムを用意すると共に、保護者同士のコミュニケーションの場とし、育児について気軽に話せる場作りを行ってきた。

・活動内容も、園内での様々な活動、ファミリーファームではぶどう狩り、みかん狩り、コスモス館でのジャガイモ・玉ねぎ掘りと自然に親しみ、当園の雰囲気を知って頂く機会も多く用意した。

・コロナ禍の為、すすくサロンへの参加は行いませんでした。

◎行事報告

1 学 期	4 月	○ キックオフ研修 ○ 音楽研修 ○ 入園・進級式 ○ 記念写真撮影 ○ 二測定 ○ Zoom 個人懇談（希望者） ○ 内科検診 ○ 園外保育（年少～長） ○ かきかた開始（年長希望者）
	5 月	○ 2・満3歳児保育開始 ○ 健康診断（園医） ○ 尿検査 ○ 歯科検診（園医） ○ 花・野菜づくり ○ 保育参観（分散） ○ ジャがいも・玉ねぎ掘り（年中・長親子） ○ プラネタリウム鑑賞（年長）
	6 月	○ 歯科衛生のお話 ○ 園内研修（保幼小接続） ○ 音楽研修 ○ 2・満3歳児健康診断（園医） ○ こっそり参観（2・満3） ○ 水あそび開始 ○ プールあそび開始 ○ 視聴力検査（年長）

	7月	<ul style="list-style-type: none"> ○七夕あそび ○ 映画館ごっこ (年長) ○ フードコートごっこ (年中) ○ トウモロコシ狩り (年少) ○ Zoom 個人懇談 (希望者) ○ ボディペインティング (年中・長) ○ 終業式 ○ お泊り保育 (年長) ○ 夏休みホームクラス (希望者) ○ 同窓会 (小学1年生)
2 学 期	8月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 仲良しデー (夏休み中) ○ 2学期始業式 ○ ぶどう狩り ○ ボディペインティング (年少)
	9月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年度願書配布 ○ 敬老の日 ○ 一日動物園 ○ 二測定 ○ お月見あそび ○ 音楽研修
	10月	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年度願書受付 ○ 運動会 (年少～長) ○ 親子運動会 (2・満3) ○ 大根・いも掘り (年少～長 年少のみ親子)
	11月	<ul style="list-style-type: none"> ○ みかん・柿狩り (全学年) ○ こっそり参観 (2・満3) ○ 大根掘り (2・満3) ○ PTA大会 ○ 交通安全教室 ○ 令和5年度新入園児面接・用品販売 ○ 作品展
	12月	<ul style="list-style-type: none"> ○ もちつき ○ 消防車来園 ○ 積木ショー (年長) ○ 卒園アルバム個人写真撮影 ○ マラソン大会 (年長) ○ 白菜狩り (年中・長) ○ Zoom 個人懇談 (希望者) ○ 終業式 ○ 冬休みホームクラス (希望者)
3 学	1月	<ul style="list-style-type: none"> ○ お正月あそび ○ 二測定 ○ 音楽研修 ○ 焼き芋 ○ 防災センター遠足 (年長)

期	2 月	○ 節分 ○ 生活発表会（年少～長） ○ 音楽参観（2・満3） ○ ドッチボール大会（年長） ○ Zoom 個人懇談
	3 月	○ ひなまつり ○ お別れパーティー（年長） ○ お別れ遠足（年少～長） ○ 夏みかん狩り ○ 音楽会（年少～長） ○ 親子いちご狩り（2・満3） ○ 卒園式 ○ 春休みホームクラス（希望者）